

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年7月2日
【会社名】	株式会社カーチスホールディングス
【英訳名】	Carchs Holdings Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役兼代表執行役社長 富田 圭潤
【本店の所在の場所】	東京都台東区蔵前一丁目5番1号
【電話番号】	03 - 5825 - 5074 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役 高田 知行
【最寄りの連絡場所】	東京都台東区蔵前一丁目5番1号
【電話番号】	03 - 5825 - 5075
【事務連絡者氏名】	執行役 高田 知行
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成26年6月27日の当社第27回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

平成26年6月27日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 資本金の額および資本準備金の額の減少並びに剰余金処分の件

減少する資本金の額

平成26年3月31日現在の資本金の額14,452,502,791円を11,752,502,791円を減少して2,700,000,000円とし、減少する資本金の額の全額を、その他資本剰余金に振り替える。

減少する資本準備金の額

平成26年3月31日現在の資本準備金の額3,616,649,010円を2,886,046,976円を減少して760,602,034円とし、減少する資本準備金の額の全額を、その他資本剰余金に振り替える。

減少する剰余金の項目及びその額

会社法第452条の規定に基づき、上記 および の資本金および資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、これによる増加後のその他資本剰余金18,582,301,353円および別途積立金644,669,264円を、繰越利益剰余金に振り替えて、欠損填補に充当する。

増加する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金 19,226,970,617円

効力発生日

平成26年8月5日

第2号議案 株式併合の件

併合の割合

当社の普通株式の発行済株式総数について、10株を1株に併合する。

発行済株式総数 236,177,091株（平成26年3月31日現在）

併合による減少株式総数 212,559,382株

併合後の発行済株式総数 23,617,709株

「併合による減少株式総数」及び「併合後の発行済株式総数」は、併合前の発行済株式総数及び併合の割合に基づき算出した理論値となります。

効力発生日

平成26年10月1日

第3号議案 定款一部変更の件（1）

現行定款第6条が規定する発行可能株式総数を減少するための所要の変更を行うものである。

第2号議案の株式併合の効力発生をもって生ずるものとする旨の附則を設けるものである。なお、本附則は、株式併合の効力発生日にこれを削除する。

第2号議案に係る株式併合の効力発生に伴い、今後、単元未満株式を保有する株主の利便性を高めるため、第9条（単元未満株式の買増し）を新設し、現行定款第9条以下を1条ずつ繰り下げるものである。

第4号議案 定款一部変更の件（2）

当社の今後の事業拡大に備え、また、持株会社としての事業目的をより適合した内容にすることを目的として、現行定款第2条の事業の目的の追加・変更を行うものである。

本店所在地を現在の墨田区より本社機能の所在地である台東区に集約することにより、業務の効率化を図ることを目的として、現行定款第3条の変更を行うものである。

今後の事業拡大および経営基盤の充実強化に備えるため、現行定款18条の取締役の員数及び現行定款30条の執行役の員数を変更するものである。

第5号議案 取締役10名選任の件

取締役として、加畑雅之、富田圭潤、西牟田泰央、森本貴史、平野忠邦、河村彰、浜田卓二郎、内田輝紀、千葉昭雄及び生駒雅を選任する。

第6号議案 会計監査人選任の件

会計監査人として、あらた監査法人を選任する。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果 (賛成の割合)
第1号議案	1,662,168	3,141	0	(注)1	可決(99.72%)
第2号議案	1,661,517	3,792	0	(注)3	可決(99.68%)
第3号議案	1,662,264	3,045	0	(注)3	可決(99.72%)
第4号議案	1,662,582	2,727		(注)3	可決(99.74%)
第5号議案				(注)2	
加畑雅之	1,662,695	2,614	0		可決(99.74%)
富田圭潤	1,662,587	2,722	0		可決(99.74%)
西牟田 泰 央	1,662,570	2,739	0		可決(99.74%)
森本貴史	1,662,592	2,717	0		可決(99.74%)
平野忠邦	1,662,532	2,777	0		可決(99.74%)
河村 彰	1,662,565	2,744	0		可決(99.74%)
浜 田 卓二郎	1,662,528	2,781	0		可決(99.74%)
内田輝紀	1,662,528	2,781	0		可決(99.74%)
千葉昭雄	1,662,483	2,826	0		可決(99.74%)
生駒 雅	1,662,560	2,749	0		可決(99.74%)
第6号議案	1,663,043	2,286	0	(注)1	可決(99.77%)

(注)1. 第1号議案及び第6号議案の可決要件は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。

2. 第5号議案の可決要件は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

3. 第2号議案、第3号議案及び第4号議案の可決要件は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより各議案の可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数につきましては、加算しておりません。

以 上